

# 中野毅先生略歴・業績一覧

## A Brief Record of Professor Nakano's Achievements

1947年11月29日 茨城県で生まれる。

### 学歴

- 1974年3月 東京大学文学部西洋史学科卒業 文学士号取得
- 1975年4月 筑波大学大学院修士課程地域研究研究科入学 (アメリカ研究, 宗教学専攻)
- 1977年3月 同上修了 国際学修士号取得
- 1977年4月 筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科研究生
- 1978年4月 筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科入学 (宗教学専攻)
- 1983年3月 同上単位取得満期退学 文学修士号取得
- 2001年3月 博士 (文学) 号取得。筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科

### 職歴

- 1981年4月 創価大学平和問題研究所客員研究員
- 1982年1月 大学設置審議会教員組織審査判定資格 (創価大学, 講師, 社会学)
- 1983年4月 創価大学比較文化研究所専任講師
- 1984年4月 創価大学文学部社会学科兼任講師
- 1984年4月 日本大学法学部非常勤講師 (～1986年3月)
- 1985年4月 創価大学文学部社会学科専任講師, 同比較文化研究所兼任所員
- 1986年4月 創価大学文学部社会学科助教授
- 1988年4月 イギリス・オックスフォード大学にて在外研究 (～1989年3月)
- 1988年9月 オックスフォード大学オール・ソールズ・カレッジ客員研究員 (Visiting Fellow) (～1989年3月)
- 1992年4月 創価大学文学部社会学科 教授 (～現在)
- 1995年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程特論担当  
桜美林大学国際学部非常勤講師 (～2017年9月)
- 1997年4月 学習院大学非常勤講師 (～2014年3月)
- 2001年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程演習担当

津田塾大学非常勤講師 (～2002年3月)

- 2004年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻後期課程担当, 現在に至る  
2007年4月 創価大学文学部人間学科教授 (学科再編による移行), 現在に至る  
2012年4月 東京大学文学部宗教学科・同大学院非常勤講師 (～2013年3月)

#### 学会および社会における活動等

- 1975年7月 日本宗教学会会員  
1976年10月 日本社会学会会員  
1978年12月 国際宗教社会学会 (ISSR) 会員  
1979年10月 宗教学会会員  
1979年11月 筑波大学哲学思想学会会員  
1982年2月 日本アメリカ学会会員  
1984年4月 比較思想学会会員  
1984年11月 財団法人・東洋哲学研究所理事 (～2003年3月)  
1985年1月 宗教社会学研究会代表世話人 (～1986年1月)  
1987年9月 日本宗教学会評議員  
1988年10月 アメリカ宗教社会科学学会 (SSSR) 会員  
1989年1月 イギリス社会学会宗教社会学部会員  
アメリカ宗教学会 (ASR) 会員  
日本印度学仏教学会評議員 (～2003年3月)  
1993年2月 (財) 現在 (公財) 国際宗教研究所評議員 (～2017年7月。現在, 顧問)  
2001年10月 日本宗教学会理事  
2005年10月 日本宗教学会情報化委員会委員長 (～2008年9月)

#### 業績目録

##### 【編著書】

- 『戦後日本の宗教と政治』単著, 2003. 3. 10, 大明堂, 2004. 2, 原書房より再刊  
『宗教の復権—グローバル化・カルト論争・ナショナリズム』単著, 2002. 9. 30 東京堂出版  
『日本の宗教と政治—近現代130年の視座から』共編著, 2001. 3. 15, 成文堂, 國學院大學日本文化研究所編, 1. シンポジウム, 2. 講演150-189頁  
『比較文化とは何か—研究方法と課題』編著, 1999. 3. 15, 第三文明社, 創大比較文化研究叢書第1巻, 序論執筆  
『宗教とナショナリズム』共編著, 1997. 5. 10, 世界思想社, 序, I-4執筆  
『カトリックと創価学会』共編著, 1996. 6. 30, 第三文明社, 南山宗教文研究所編  
『友人葬を考える』共編著, 1993. 5. 3, 第三文明社, 第1章1. 第3章執筆

- 『アメリカの宗教伝統と文化』責任編集, 1992. 9. 9, 大明堂, 井門富二夫編『アメリカの宗教』第1巻, 第2章執筆
- 『占領と日本宗教』責任編集, 1993. 8. 15, 未来社, 井門富二夫編, 第1章, あとがき, 執筆

【翻訳書】

- 『宗教の社会学』共訳, 2002. 8. 30, 法政大学出版局, B. R. Wilson 著
- 『タイム・トゥ・チャント』単独訳, 1997. 10. 16, 紀伊國屋書店, B. R. Wilson, K. Dobbelaere 著
- 『現代宗教の変容』共訳, 1979. 1. 5, ヨルダン社, B. R. Wilson 著

【学位論文】

- 『戦後日本国家と民衆宗教の政治参加－宗教学的の一考察－』筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科提出, 2001. 3. 21 博士(文学)号取得論文
- 『アメリカ合衆国と宗教的少数者－近代社会における国家と宗教との相互関係の諸相－』筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科提出, 1982. 10, 文学修士号取得論文
- 『アメリカにおける政教分離概念の展開』筑波大学大学院修士課程地域研究研究科提出, 1977. 12, 国際学修士号取得論文

【学術論文】

- 書評 西山茂著『近現代日本の法華運動』(春秋社, 2016年), 2017. 3. 16, 『創価人間学論集』第10号89-99頁
- 「宗教的平和主義の諸類型と日本国憲法」2016. 3. 20, 『ソシオロジカ』第40巻1・2号, 93-107頁
- 「戦後民主主義と創価学会の戒壇建立運動」2015. 4. 8, 『本門戒壇論の展開』本化ネットワーク叢書3, 147-179頁
- 「沖縄返還に伴う宗教団体の法的地位の変遷と宗教行政」2014. 11. 10, 『宗教法』第33号, 131-149頁
- 「戦後日本社会と創価学会運動－社会層と政治進出との関連で－」2014. 7. 20, 西山茂編『近現代の法華運動と在家教団』291-321頁
- 「進化生物学・認知科学の発展と宗教文化」(現代人間学考3) 2014. 3. 16, 『創価人間学論集』第7号1-22頁
- 「沖縄占領と宗教法人」2013. 3『宗教研究』第86巻4輯, 49-50頁
- 英文書評 Benjamin Dorman, *Celebrity Gods*, Hawaii UP, 2012, 2012. 12, JJRS39/2, pp.395-399.
- 「カルト」831-832, 「国教・国民宗教」837-838, 「祭政一致」840-841, 「市民宗教」844-845「政教一致・政教分離」862-864, 2012. 10. 30, 『宗教の事典』(山

折哲雄監修) 朝倉書店

「近代化・世俗化・宗教—危機の時代からの再考察—」2012. 3, 『宗教研究』第85巻4  
輯, 209-211頁

「近代化・世俗化・宗教—危機の時代からの再考察—」2012. 3. 10, 『ソシオロジカ』  
第36巻, 第1・2号, 149-156頁

「人類進化と文化の形成—現代人間学考2」2011. 3. 10, 『創価人間学論集』第4号, 創  
価大学人間学会, 27-55頁

「日本の大学における人間学—現代人間学考1」2010. 3. 10, 『創価人間学論集』第3号,  
創価大学人間学会, 33-47頁

「民衆宗教としての創価学会—社会層と国家との関係から—」2010. 6. 5, 『宗教と社  
会』第16号, 111-142頁

書評: メレディス・B・マクガイア著『宗教社会学—宗教と社会のダイナミック  
ス』(明石書店, 2008年) 2008. 12, 『宗教研究』第82巻第358号

「9. 11同時多発テロとグローバル化」2007. 3. 10 『ソシオロジカ』第31巻, 創大社会  
学会, 1-29頁

「宗教とグローバリゼーション」2007. 2. 10, 『聖学院大学総合研究所紀要』No.37, 18  
-50頁

「グローバリゼーション論の再検討と宗教問題」2006. 3. 20, 『ソシオロジカ』30巻2号,  
19-43頁

「宗教化する政治・政治化する宗教」2005. 6. 30, 『現代宗教2005』東京堂出版, 50-  
82頁

“Shintoism” 2005. 6, Encyclopedia of Sociology, Blackwell Ltd.

「国家と宗教」「ナショナリズム」「グローバル化」2005. 3. 10, 棚次・山中編『宗教  
学入門』ミネルヴァ書房, 196-200頁

Forms and Significance of Political Participation by Buddhists in Japan

2004. 8. 16, 韓国佛子教授学会紀要, 第10巻, pp.81-113.

「カルト／セクト論争と宗教的ナショナリズム」2004. 1. 30, 荒木美智雄編『世界の  
民衆宗教』ミネルヴァ書房395-408頁

「教団類型論」「B. R. ウィルソン」「宗教的ナショナリズム」ほか, 2004, 井上順  
孝編『現代宗教事典』弘文堂

“Buddhism in Japan - a brief history and some features”, 2003. 8. 18, 韓国佛子教  
授学会紀要, 第9巻, pp.95-115.

“Anti-Cult/Sect Campaign de la religion: Momorias de la Interpretaciones actuales  
as New Nationalism” 2003. 5 XXVI Conferencia Internacional SISR, Mexico,  
2001

「カルト／セクト論争と現代ナショナリズム」2002. 1. 15, 『東洋哲学研究所紀要』第  
17号, 130-143頁

- 「カルト／セクト論争と宗教的ナショナリズム」2001. 12. 10, 『ソシオロジカ』第26巻, 創価大学社会学会, 25-41頁
- 「文化闘争としてのアメリカ・カルト論争」2001. 11. 10, 『宗教法』第20号, 宗教法学会, 167-193頁
- 「戦後の政教問題と宗教の政治活動」2001. 3. 15, 國學院大學日本文化研究所編『日本の宗教と政治』成文堂, 150-189頁
- 「宗教研究と現象学—宗教現象学と現象学的社会学の相関性をめぐって—」2001. 3. 10, 『ソシオロジカ』第25巻, 創価大学社会学会, 23-55頁
- 「バクチヴェーダーンタ・スワミーとクリシュナ意識運動」2000. 10. 25, 島・坂田編『聖者たちのインド』春秋社, 47-69頁
- 「戦後の政教問題と宗教の政治活動」1999. 9. 25, 『國學院大學日本文化研究所紀要』第84号105-139頁
- 「バクティベダント・スワミとクリシュナ意識運動」1999. 3. 10, 『創価大学比較文化研究』第16巻, 33-50頁
- 「カルトは存在するか」1998. 4. 1, 『現代のエスプリ』No.369, 110-119頁
- 「宗教・民族・ナショナリズム」1997. 5. 10, 中野毅他編『宗教とナショナリズム』世界思想社, 序1-26頁
- 「反カルト運動とアメリカ・ナショナリズム」1997. 5. 10, 同上95-123頁
- “Religion and State” 1996. 6 N. Tamaru & D. Reid (eds.), Religion in Japanese Culture, Kodansha International, Ltd., pp.115-136
- アメリカ・メキシコ SGI 調査報告1996. 6. 15, 文部省国際科学研究費補助分担金研究報告書
- “The Spirit of Tolerance and Mahayana Buddhism” 1996. 5, The Journal of Oriental Philosophy, Vol.6, pp.58-69.
- 「アメリカ合衆国およびメキシコ合衆国における SGI 運動—現地調査報告 (1) —」1996. 3. 10, 『創価大学比較文化研究』第14巻, 155-203頁
- 「カルトと反カルト」1995. 11. 11, 『宗教学がわかる』(Aera Mook 11) 朝日新聞社, 150-155頁
- 「仏教と葬儀—「友人葬」について—」1995. 7, 『出あい』11巻4号, 日本キリスト教協議会 (NCC) 研究所, 41-52頁
- 「アメリカにおける反カルト運動」1994. 12. 10, 『東洋哲学研究所紀要』第10号, (1) - (24) 頁
- 「宗教社会学理論の展開」1994. 6. 10, 井上順孝編『現代日本の宗教社会学』世界思想社第2章
- 「アメリカの対日宗教政策の形成」1993. 8. 15, 井門富二夫編『占領と日本宗教』未来社, 第1部第1章
- 「政教分離社会の展開とデノミネーション」1992. 11. 10, 井門富二夫編『アメ

- リカの宗教—USA Guide 8』弘文堂, 58-92頁
- 「政教分離社会とプロテスタンティズム」1992. 9. 9, 井門富二夫編『アメリカの宗教  
伝統と文化』大明堂, 第一部第2章
- 「日本の宗教教団と経済活動」1992. 2『東洋学術研究』31巻1号, 52-67頁
- “Soka Gakkai and its Peace Movements” 1992.2, Religion Today, Vol.7, No.2 King’s  
College, London.
- “Ecumenism and Peace Movements in Postwar Japan” 1991. 10, Religion Today,  
Vol.7, No.1, King’s College, London.
- 「イングランド国教制の論理」1990. 11, 『創価大学創立20周年記念論文集』, 633-640  
頁
- 「アメリカの対日宗教政策の形成」1990. 7. 1, 『創価大学比較文化研究』第7号, 100-  
135頁
- 「民衆宗教と政治—戦後日本における新宗教の政治活動—」1990. 3, 文部省科研費総  
合研究『現代日本民衆宗教史の総合的研究報告書』
- “New Religions and Politics in Post-war Japan” 1990. 3, 『ソシオロジカ』第14巻2号,  
創価大学文学部社会学会, 1-29頁
- 《研究報告》オックスフォード報告, 1990. 3, 『ソシオロジカ』第14巻2号, 71-84頁
- 「政治との交錯」1990. 3. 10, 井上順孝他編『新宗教事典』弘文堂
- 「アメリカの対日政策における宗教概念をめぐって」1989. 3. 30『宗教法』第七号,  
宗教学会, 87-165頁
- “Buddhism, Peace and the State in Modern Japan”1989. 3『創価大学比較文化研究』  
第6巻, 52-76頁
- “The American Occupation and Reform of Japan’s Religious System”1987 .7. 3  
Journal of Oriental Studies, Vol.26, No.1.
- 「占領と日本宗教制度の改革」1987. 5. 3, 『東洋学術研究』26巻1号, 174-193頁
- 「近代日本における仏教と平和」1986. 11. 1, 高村忠成編『平和の創造と宗教』第三  
文明社
- 「世俗化論再考の諸問題」1986. 5, 『東洋学術研究』第25巻1号・東洋哲学研究所, 104  
-120頁
- “Buddhism and Peace in Modern Japan”1986, Buddhism and Leadership for Peace  
創価大学平和問題研究所発行英文論文集
- 「近代日本における仏教と平和」1985. 12. 20, 『東洋学術研究起用』第1号, 東洋哲学  
研究所, 55-77頁
- “Buddhism, Peace and the State in Japan” 1984. 12. 20, 『創価大学比較文化研究』第  
2巻, 269-292頁
- 「世俗化論再考序説—政治と宗教との新たな出会い—」1985. 11, 『理想』No.630, 100  
-112頁

- 「アメリカ社会とNSA（2）—米大陸での発展（その1）—」1984. 2. 10, 『教学研究4』（『東洋学術研究別冊』）, 175-189頁
- 「平和主義再洗礼派における教会と国家—メノー・シモンズと非暴力無抵抗主義—」1982. 12. 20, 『創価大学平和研究』第4号, 73-106頁
- 「良心的兵役拒否と信教の自由」1981. 12. 20, 『創価大学平和研究』第3号, 76-100頁
- 「アメリカ社会とNSA—ハワイの場合—」1981. 9. 10, 『教学研究2』（『東洋学術研究別冊』）
- 「ハワイ日系教団の形成と変容—本派本願寺教団と日系コミュニティー—」1981. 6. 30, 『宗教研究』Vol.LV-1, No.248, 日本宗教学会, 45-72頁
- 「ハワイ州の政教関係と法制度」1981. 2. 21, 柳川啓一・森岡清美編『ハワイ日系宗教の展開と現況—ハワイ日系人宗教調査中間報告書—』東大文学部宗教学研究室
- 「現代宗教の特質と機能—宗教社会学の方法と実際—」1979. 5. 10, 『東洋学術研究別冊』No.9

#### 【一般論考】

- 「展望：第28回 ISSR/SISR ザグレブ大会報告」2006. 6. 3, 『宗教と社会』第12号
- 「フランス国民議会の理性」1996. 6. 1, 『潮』1996年6月号
- 「日本宗教の社会活動」1996. 6. 6, 『東洋学術研究』35巻1号
- 鼎談司会「民主主義と信教の自由を考える」1996. 6. 6, 『東洋学術研究』35巻1号
- 鼎談司会「今、宗教の社会的役割を問う？」1995. 5. 3, 『東洋学術研究』34巻1号
- 資料「現代日本の宗教と政治関係年表」1995. 3. 25, 平成6年度科研費研究成果報告書（代表：荒木美智雄）
- 「宗教団体および一般的な信仰に関する法律」（メキシコ）1995. 3, 『創価大学比較文化研究』第12巻
- 「ポストモダンの仏教運動」1994. 11. 1, 『潮』11月号
- 「折伏・座談会・友人葬—在家主義法華系新宗教における自己教化運動—」1994. 3. 1, 『現代宗教研究』第28号, 日蓮宗現代宗教研究所, 262-287頁
- 対談司会「続・宗教における伝統と現代性」1993. 9, 『東洋学術研究』32巻2号
- 対談司会「宗教における伝統と現代性」1991. 6. 15, 『東洋学術研究』30巻2号
- コメント「近代合理主義の止揚と宗教の復権」1990. 9. 25, 『東洋学術研究』29巻3号
- 鼎談「国際化と日本文化」1990. 9. 25 『東洋学術研究』29巻3号

#### 【翻訳論文】

- B・R・ウィルソン「現代社会における宗教の機能」1979. 6. 30, 『東洋学術研究』18巻3号
- B・R・ウィルソン「近代科学における宗教社会学の学問的位置」1981. 10. 10, 『東洋学術研究』20巻2号

- B・R・ウィルソン「大学の使命と道徳的価値」1986. 3. 20, 『創価大学比較文化研究』 第3巻
- R・ロバートソン「グローバル化・国際化と宗教」1988. 11. 25, 『東洋学術研究』 27巻3号
- M・F・ネフスキー「天地の公道」1990. 6, 『東洋学術研究』 29巻2号
- N・J・デメラス「宗教と政治と国家」1997. 5. 3, 『東洋学術研究』 36巻1号
- B・R・ウィルソン「現代西洋における創価学会運動」1998. 11. 18, 『東洋学術研究』 37巻2号
- J・A・ベックフォード「ヨーロッパにおけるカルト論争」1998. 11. 18, 『東洋学術研究』 37巻2号